

第33回「佐藤栄作賞」論文募集要項
財団法人 佐藤栄作記念国連大学協賛財団
平成29年1月

故 佐藤栄作元総理大臣は、国際連合の下に設立された国連大学の発展に協力する等世界の平和と福祉の向上に資するため、受賞されたノーベル平和賞賞金を基にして、財団法人 佐藤栄作記念国連大学協賛財団を設立されました。本財団では、その事業の一環として第33回「佐藤栄作賞」論文を下記により募集いたします。

記

1. 論文のテーマ

「世界の人口動態に構造的な大変化が進行している。世界人口全体はなお増加を続けるが、ますます多くの国・地域は少子高齢化が急速に進展し、人口減少にも直面している。豊かになる前に高齢社会に突入することを懸念する国がある一方で、仕事の少ない若者人口が急増する国もある。それは社会的、政治的、さらに地政学上の不安要因となる。豊かな国でも社会保障制度や医療制度がきしみだし、世代間の緊張が生まれている。国連は、こうした人口動態の変化にどう向き合うのか。何をすることができているのか。“人口津波”への国連の対応について論ぜよ。」

[Theme]

Demography of the world is experiencing a big structural change. While world total population is still growing, increasing number of countries are facing low fertility, rapid aging and even depopulation. Some are concerned about possible aging before societies become rich. Others are seeing continuing explosion of unemployed youth. Even in rich countries social security system is under pressure and generational conflict is on the rise. How the United Nations should cope with such demographic changes? Discuss the potential role of UN against this world phenomenon, “demographic tsunami”.

2. 応募資格

国連大学に関心を有する者であれば国籍を問わず誰でも応募できます。

3. 応募規定 応募規定に反した原稿は失格と致します

応募論文は、日本語又は英語で書かれたものに限る。

日本語による論文の部

応募論文は、A4版用紙にて、要約3頁以内、本文原稿30頁以内とする。

英語による論文の部

応募論文は、A4版用紙にて、要約2頁以内、本文原稿20頁以内とする。

応募論文の表紙として次の事項を洩れなく明記す：

- ① 住所（電話番号／FAX番号）
- ② 氏名（ふりがなを付ける）
- ① 年令
- ② 性別
- ③ 外国の方は国籍を記入して下さい。
- ④ 職業（学校名、所属等）
- ⑤ 論文のテーマ
- ⑥ 何を見て応募したかを記入する。

応募論文は未発表のものに限る。

他の著書、論文を引用した場合は出典を明記する。

4. 論文送付方法

電子メール添付ファイルにて論文を送付する。
アドレスは、essay@satoeisaku.com

入選論文の著作権は、財団法人佐藤栄作記念国連大学協賛財団に帰属する。

5. 締切

平成29年3月31日

6. お問い合わせ先

一般財団法人 佐藤栄作記念国連大学協賛財団
電子メール sato.eisaku.mf@unu.edu

7. 発表及び表彰

財団ホームページ上、平成29年10月頃の日本経済新聞、朝日新聞に受賞者名を発表。

受賞者には賞状及び副賞を贈呈します。

最優秀賞 1編 賞状及び賞金50万円

優秀賞 数編 賞状及び賞金20万円

佳作 数編 賞状及び賞金5万円

授賞式は平成29年9月に国際連合大学にて行う予定です。

8. 選考委員

小島 章 伸 (株式会社QUICK参与)
小島 明 (日本経済研究センター参与)
白鳥 正 喜 (元世界銀行理事)
西垣 昭 (佐藤栄作記念国連大学協賛財団理事長)
野村 彰 男 (元国際連合広報センター所長)
波多野 敬 雄 (元学習院長)
渡辺 昭 夫 (東京大学名誉教授)
他

9. 主催

一般財団法人 佐藤栄作記念国連大学協賛財団

10. 後援

国際連合大学